じんせい
中村寿宏　三愛病院院長
SOCIAL MEDICAL CORPORATION JINSEIKAI　社会医療法人仁生会細木病院グループ情報誌
2020（令和2）年
5
No.401

三愛病院

『介護医療院さんあい』オープン！

三愛病院院長・介護医療院さんあい院長　中村寿宏

三愛病院では、4階の介護療養病棟48床を全面改装し、4月1日付で『介護医療院さんあい』（定員48名）を開院しました。「介護医療院」は、まだ新しい施設のため、聞きなれない方も多いかと思いますので、その概要を説明させていただきます。

介護を必要とする方の中には、喀痰吸引、経管栄養、点滴、在宅酸素、褥瘡のケア、注射や薬の処方、看取りやターミナルケアなど医療の必要性のある方、また、病態によっては容体が急変するリスクを抱える方がおられますが、このような慢性期の医療・介護のニーズを併せ持つ高齢者さんは、今後ますます増加していくことが見込まれています。しかし、従来の介護保険施設などでは、介護サービスはできますが、医療対応が困難でした。医療処置等が必要であるため、自宅や特別養護老人ホーム等での生活が困難な高齢者さんにも対応できる受け入れ施設が必要です。そのために「医療の必要な要介護者の長期療養・生活施設」として、平成30年4月に創設された新たな介護保険施設が「介護医療院」です。

「介護医療院」は、①「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の機能と、②「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設です。環境や設備は「生活の場」を想定し、落ち着いた雰囲気やプライバシーに配慮しています。医師、看護師、介護職員、リハビリ職員、薬剤師、栄養士、介護支援専門員が常駐しており、長期にわたり療養が必要な要介護者に対して「長期療養のための医療」と「日常生活上の支援」を提供します。

『介護医療院さんあい』は、今後、急速に増えていくと予測される医療ニーズのある要介護の高齢者さんの生活を医療と介護で支えていきます。

介護医療院さんあい
〒781-8136 高知市一宮西町1丁目7-25
TEL 088-845-5291

〔受け入れ対象〕

介護保険の要介護１～５の方で、病状が安定期にあり、在宅では生活が困難な医学的管理・看護・介護が必要な重度の要介護者。その他の介護保険施設での入所が難しい、経管栄養や喀痰吸引等が必要な方。

〔リハビリテーション〕

日常生活の中心がリハビリテーションとなりますが、状態に合わせ、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が対応させていただきます。

〔入所期間〕

ご本人の状態をみながら、当院での療養の継続あるいは療養の場の変更・見直しをご家族、施設スタッフと相談していきます。また、病状に応じて、看取りやターミナルケアも対応させていただきます。

※費用や空床状況等、詳しい内容につきましては、当院医療相談室☎088-845-5291までお問い合わせください。

❶ 細木病院グループでは、現在、看護助手と介護職等を募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。
仁生会（採用情報）のホームページ
https://www.jinseikai.kochi.jp/saiyo.html

細木病院

細木信吾 仁生会副理事長・細木病院副院長 就任のご挨拶

このたび、4月1日付けをもって、社会医療法人仁生会副理事長、細木病院副院長を拝命した細木信吾です。ここに改めて自己紹介と決意表明をさせていただきます。

私は、高知市出身で、平成7年に岡山大学医学部を卒業後、岡山大学大学院で博士号を取得し、岡山大学病院、岡山医療センター、倉敷中央病院、高知医療センターで研鑽を積み、平成31年4月に、細木病院ハートセンター長・循環器内科部長として戻ってまいりました。

細木病院グループは、74年前に祖父により開設され、現在は父が理事長として発展し、社会医療法人として地域に密着した医療を展開しています。

一方、高知県では、人口減少と高齢化、医療費の増加に伴って、医療を取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。新型コロナウイルス感染症問題と相まって、今の細木病院グループを『荒れる大海原の中を一生懸命に進む一隻の船』のように感じています。刻々と変わる天候を見極め、船のリニューアルや修繕を行いながら、目的地を見失わずに、乗員皆で前へ進んで行かなければなりません。そのために一番大事なことは、地域の患者さんと細木病院グループの職員を大切に、常に皆さんのご意見を汲みながら、地域に必要とされる施設であり続けること、この思いを職員一同で共有することと考えています。6月から稼働する予定の、心臓病患者さんの『心臓のトータルケア』がコンセプトである『ほそぎハートセンター』も、その取り組みの一つにほかなりません。

堅苦しい挨拶になっていますが、私は、元々明るい性格で、思いやりのある和気あいあいとした職場で働きたいと思っていました。幼少の頃からずっと見てきた細木病院が理想の船であったことに喜びを感じつつ、厳しい天候の中での副船長としての責務に身が引き締まる思いです。

理事長、院長を補佐しながら、患者さんのために、細木病院グループのために、今できることを地道にコツコツと積み重ね、細木病院グループがこれからも長く地域に根ざした病院であり続けられるよう誠心誠意取り組む所存です。今後とも、私への、また細木病院グループへの皆様のご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

㈲積善会 秋山社長 就任のご挨拶

このたび、有限会社積善会の5代目社長を仰せつかりました秋山稔実です。

積善会は、細木病院グループの中の売店の経営や寝具類の洗濯、院内清掃、警備、設備保全等の業務を行っています。昨年10月には、創業45周年を迎えました。これは、先代4人の社長のご尽力と皆さまのおかげによるもので、これからも細木病院グループの一員として、共にますます発展できるよう誠心誠意努力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、常日頃、会社経営に大事なことは3つあると思っています。一つは「お客さん第一主義」です。どんなにわがままなお客さんでも、私たちにとっては大切なお客さんです。仕事を断ってはいけません。お客さんから頼られる会社でなければなりません。従業員の皆さんは、会社から給料をもらっているのではありません。お客さんからいただいているのです。そのことを忘れてはいけません。二つ目は「従業員を大事にする」ことです。わがままを聞くという意味ではありません。仕事にやりがいを持って働けるような環境を構築し、きちんと評価をしてあげることです。三つ目は「法令を遵守する」ことです。これは、誠心誠意、正直に経営するということです。不正などあってはならないのです。

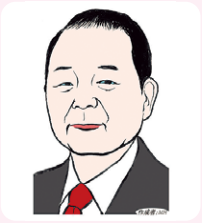
それに加えて、私は「口マン」と少しの「冒険心」を持った経営を心掛けたいと思います。経営者は「口マン」を語れないようではダメです（富士フィルム小森CEO談）。現在、垣根を越えた競争が激化しています。この変化の時代において、当社がさらに確実な発展を遂げるためには、「変化のスピード」に負けない対応が必要です。そのためには、今われわれが持てる力のすべてを注ぎ込まなければなりません。従業員の一人ひとりが仕事のプロ意識を持って、何事にも「即実行」するスピード力と、従業員が主体的に動くという文化を当社に定着させたいと思います。

その源（みなもと）が「元気」です。小説「老人と海」の作者ヘミングウェーは、「元気は困難を切り開く最大の糧」という言葉を残しています。会社組織というのは生き物であり、その根幹となる従業員に元気がなければ、組織もうまく機能しません。「何事にもポジティブに考え」「明るく元気に挨拶をする」そんな社風でありたいと思います。

今後ともよろしくお願いいたします。

時事エッセー

3密は400年前にも



仁生会理事長
細 木 秀 美

今、世界では、新型コロナウイルスが猛威を振るい、世界中がパンデミックに陥っている。わが高知県でも、新型コロナ感染者は70名を超した。100名以上になるのは時間の問題だろう。身近に、新型コロナを感じざるを得ない。病院でも、一般外来と発熱者外来は、完全に分かれて診療している。小池東京都知事が提唱した「3密」＝「密接するな」「密閉するな」「密集するな」。この3つが、今ほど大切なときはない。マスクだけでは、目から侵入するウイルスを防御できないので、顔面全体を覆うことが必要である。

実は、今から約400年ほど前にも、同じことが提唱された時期がある。それは、ヨーロッパの全人口の3分の1が死亡した、黒死病といわれ恐れられたペストの蔓延時である。ネズミが媒介し、香港でも発生し、多数の死者が出た。また、文藝春秋5月号で磯田道史氏は、200年前のコレラの流行時、日本でも江戸で多数の死者を出し、100年前のスペイン風邪でも、世界18億人の半分から3分の1が感染し、3～5%が死亡していると述べている。

日本での新型コロナによる死亡者は、1万数千人感染して350名ほどで、世界で最低の部類だ。これは、医療だけではなく、衛生観念の高さかもしれない。基本的な公衆衛生が、国民に浸透していることが大きいと思われる。日本人は、人に会ったときはお辞儀をする。外国では、ハグしたり、キスしたりと、濃厚接触だ。宗教的にも厳しいイスラムやイタリアのように、宗教施設で感染を起こすことも少ない。家の中に土足で上がることもない。このような生活習慣が日本に根付いていることも感染が少ない一因かもしれないなあと思う。しかも、日本人は、お上からの指令には従う習慣もある。いずれにしても、一刻も早く終息してほしいなあ。

細木病院 新採用医師紹介

心臓リハビリテーション科部長

西本（にしもと） 美香（みか）

日本循環器学会循環器専門医
日本内科学会内科認定医
日本心臓リハビリテーション学会
心臓リハビリテーション指導士

外来担当	月	火	水	木	金
心臓リハビリテーション科	○	○	○	○	○

5月1日から細木病院で勤務させていただくこととなりました西本美香と申します。平成6年に岡山大学を卒業し、同大学循環器内科に入局後、岡山大学循環器内科、KKR高松病院、国立岡山病院（岡山医療センター）に勤務し、学生時代からほとんどを岡山で過ごしていました。平成16年に高知県立中央病院に異動となり、十数年ぶりに故郷の高知に帰ってきました。平成17年からは高知医療センターで心臓リハビリを担当していました。

急性心筋梗塞、心不全、開心術後などの急性期入院患者さんが、早期に安全に活動範囲を広げていけるよう運動療法を行い、再発予防のために退院後の生活習慣の改善や運動療法を継続していけるように指導をしていきます。運動負荷試験を行い、活動の目安を示すことで、心疾患があっても安心して日常活動や運動ができるようになります。社会の高齢化とともに心不全の患者さんが増加しており、心リハはますます重要となってきています。

このたび、細木病院で勤務させていただくこととなり、新設の「ほそぎハートセンター」の中の心臓リハビリテーション室を担当させていただきます。心疾患で治療中の患者さんに、入院中から外来へ継続してじっくりと関わり、再発予防やQOL改善のお役に立てることを楽しみにしています。これまでの経験を生かし、しっかり努めたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

細木病院グループは、国の次世代育成支援一般事業主認定と高知県次世代育成支援企業の認証を受けています。

細木病院グループの介護事業所は、高知県から、介護職員の育成や定着、利用者満足度の向上に向けて積極的に取り組んでいる介護事業所として認証を受けています。

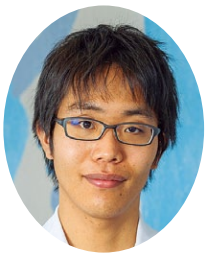
細木病院

令和元年度1年目 初期臨床研修を振り返って

研修医　篠田 知周

時間がたつのは早く、研修医１年目が終わり２年目に入りました。右も左も分からない状態から始まり、先生方、看護師さん、検査技師さん、薬剤師さんをはじめ多くのスタッフの方々にご迷惑をおかけしながらも、優しく丁寧に多くのことを指導していただきました。そのおかげで今では少しずつ業務に慣れてきたのかなと感じています。先輩の研修医の先生方が初期研修を終えていく姿を見て、私もあと１年で初期研修が修了してしまうことをひしひしと感じています。知識量も思考力も手技もまだまだ一人前に遠く及ばない状態ですが、少しずつできることが増えたように感じています。

４月からは後輩もできます。頼りがいのある先輩には程遠いですが、自分にしていただいたことを思い出し、気を引き締めて残り１年間の研修に励もうと思います。これからもたくさん迷惑をかけると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



研修医　砥上 幸樹

細木病院での研修が始まって１年がたち、時が過ぎるのが早いことを実感しています。この１年間、指導医の先生方をはじめ病院のスタッフの皆様には大変ご迷惑をおかけしたかと思いますが、懇切、丁寧に指導していただき、どうにか１年目の研修を終えることができました。大変ありがとうございました。

研修が始まって以来、さまざまな業務を経験させていただき、医師として働くことがどのようなものか分かり始めた反面、自らの未熟さを日々痛感しています。次の１年は、専門とする診療科の後期研修も控えているため、今まで以上に研鑽が必要であり、気を引き締めて向き合いたいと思います。今年度も皆様方には多大なご迷惑をおかけすると思いますが、何とぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

研修医　中尾 朋未

この１年間を振り返って、本当にあっという間でした。最初の頃はカルテを記載したり患者様の診察をすることで精一杯でしたが、この１年間で多くの患者様に接し、経験を重ねることで成長することができたと思っています。研修医の間は、内科や外科以外に、産婦人科や精神科など色々な科で研修させてもらえるので、幅広い分野での診療を学ぶことができました。学生の頃に教科書や授業で学んでいたのとは違い、診察や処置など自分でさせていただく機会もあり、吸収できることがたくさんありました。まだまだ未熟ではありますが、これまでの経験を無駄にすることなく、今後も多くの患者様や先生方、スタッフの皆様との出会いを大切にしながら日々精進していきたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

研修医　藤吉 佑樹

２年間の初期臨床研修が早くも折り返しとなりました。時間の流れは早いものだと実感させられます。１年目は、指導医の先生方やコメディカルのスタッフの方にご迷惑をかけながら多くのことを学ばせていただきました。はじめのころは右も左も分からず困惑することもありましたが、１年かけて少しずつ業務に慣れてきたように感じています。初期研修も残すところあと１年となりました。これからもまだまだご迷惑をおかけすることも多いと思いますがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

３月に先輩方が修了し、４月に後輩ができて、あらためて時の流れを感じさせられます。自分が１年目のときに、とても頼りにしていた２年目の先輩方のようになれる自信はありませんが、背伸びをせず、自分のペースで頑張っていこうと思います。

細木病院

「生命（いのち）の基金」2019年度助成に採択されました！

公益信託高知新聞・高知放送「生命（いのち）の基金」は、高知新聞の連載「生命は守られているか」への読者の皆さんからの熱い共感をきっかけに、多くの県民、団体から集まった寄付をもとに、すべての人が自分の住む地域社会で心豊かに暮らせられるよう医療の充実、振興を図ろうと、治療、研究、救済・支援活動に取り組む人たちに援助の手を差し伸べるために発足したものです（生命の基金ホームページより）。

２０１９年度の助成には46件の申請があり、「生命の基金」の諮問委員会、運営委員会で審議が行われた結果、助成件数は16件、総額１,０００万円に決定したことが発表されました。そのうち、当院栄養管理室室長の橋本由佳管理栄養士による「高齢化社会におけるサルコペニア・フレイルに対するリハビリテーション栄養の重要性の啓発活動と研究」が採択され、60万円の助成を受けることになりました。

（医療技術部長　田中照夫）

在宅ネットワーク通信

まっことネット細木 ≪6月の予定≫

高知市上町5丁目4-1ピュアリフレビル1階
☎090-7788-1305
月～金（祝日休み）午前9時～午後4時

♠介護相談（相談無料）
月～金（祝日休み）午前9時～午後4時
♠水曜まっこと健康相談室（相談無料）
毎週水曜日（祝日休み）午後1時30分～4時
♣まっこと講座「介護保険利用について（劇）」
10日（水）、24日（水）午後2時～2時30分
♣防災教室「緊急地震速報を聞いた時の対応方法」
26日（金）午後2時～2時30分
◆子育て広場「つみき」
2日（火）、16日（火）午前10時～12時
◆いきいき百歳体操
毎週月と木（祝日休み）午前10時～11時

♥参加費は無料です♥詳しくはホームページでご確認を♥
※新型コロナウイルス感染症の影響で変更になる場合があります。

ご存じですか!?　ソーシャルワーカーからのミニ情報

こころのセンター 重度認知症患者デイケア「デイ・アルテン」について

重度の認知症により、精神症状や問題行動が見られる方に日中安心して穏やかに過ごせる場所を提供します。病状に応じたプログラムを作成し、心身の健康を維持し、在宅生活を継続するために必要なケアを行います。「認知症専門の医療デイケア」であり、医師、看護師、作業療法士、介護福祉士、精神保健福祉士等の多職種チームで支援しています。

医療保険適用の通所サービスなので、介護保険未申請の方でも利用できます。利用にあたっては、医師より認知症と診断され、「認知症高齢者の日常生活判定基準」がランクMであることと、医師の指示書が必要です。

詳しい内容等につきましては、各市町村の地域包括支援センター、ケアマネージャー、医療相談室、またはデイ・アルテン（☎088-802-3366）までお問い合わせください。

（精神保健福祉士　小田優子）

細木病院

新型コロナウイルスに負けないで！ ～自宅でできる体操パンフレット配布～

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、不要不急の外出自粛が続いています。地域の百歳体操の会場も閉鎖が続き、散歩をしている高齢者をあまり見かけなくなっています。「歩かなくなったら歩けなくなる」とよくいわれるように、運動をしないでじっとしていると、確実に下肢筋力は弱ってきます。健康を維持していくためにも、自宅でできる体操を実行してもらいたいという思いで、このたび、「まっことネット細木」では、細木病院の訪問理学療法士が作成した『自宅でできる体操パンフレット』を希望者に配布させていただきました。下肢の自主体操（膝伸ばし、もも上げ等）、「むせない」ための口と舌の準備運動、「○○しながら運動」でもの忘れ予防、尿もれ予防でゆるんだ筋肉を鍛えるおしり引きしめ運動等が、イラスト入りで分かりやすく印刷されています。

パンフレットを受け取ってくれた、まっことネット細木の向かいにある喫茶店のマスター門田さんは、「これは大事なことやきね。お客さんにも渡すことにする」と勧めてくれていました。また、4月14日に、NHK高知放送局のテレビ取材があり、お昼のニュースや夕方の番組こうちいちばんで放映されて、大きな反響がありました。パンフレットを直接取りに来られた高齢者の方や、高知市の介良市民会館、さらに県外の高松市在住の方からも電話があり郵送したことです。

外出自粛をしながらも、地域のつながりを絶やすことなく、地域の底力を発揮してこの難局を乗り越えていきたいと思います。

パンフレットは現在も配布していますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

（在宅部長　廣井三紀）

細木病院在宅部のブログ
https://ameblo.jp/hosogibyouinzaitakubu/
まっこと出前講座
https://hosogi-hospital.jp/image/15438831920.pdf

細木病院こころのセンター
精神科デイケア・フレンズ通信

ハロー★フレンズ

マスクを作ってみよう！

今、世界的にマスクの品薄状態が続いています。マスクをすることは感染対策として大事であり、また、春先は花粉症の方にとってマスクがないのはとてもつらいですよね。

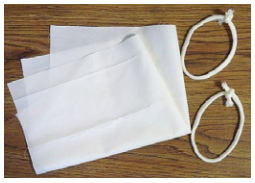
マスクが手に入りづらいなら「マスクを作っちゃおう！」ということで、布と紐を使った簡単な『縫わないマスク』を利用者さんと一緒に作ってみました。

インターネット等で検索すると色々な作り方が紹介されていますが、今回は30㎝×40㎝の布を用意して作成しました。布地を折って紐をはさむだけでマスクの完成です。折り方や紐の長さを調整すれば、顔にあった幅や大きさにすることができます。

皆で作ったマスクの着け心地は「なかなかええねぇ」。布地がないときは、タオルや大き目のハンカチなど、普段自宅にあるもので作成できます。この簡易マスクは災害時にも活用できるので、作り方を知っておくと便利だと思います。とっても簡単なので、皆さんもぜひ作ってみてください。

（認定心理士　黒岩恵子）

『縫わないマスク』の作り方♪



①好きな生地30～40㎝と輪にした紐や細いゴムを用意。

②縦に1/3ずつ折り重ね、輪にした紐をかけてはさむように折る。

③筒状になっている部分に差し込む。

④形を整え、幅等を調整する。

※布マスクを使用後は、必ず消毒・洗濯してください。

三愛病院
あうん高知

高齢者虐待防止・身体的拘束適正化研修会開催

4月3日、三愛病院5階会議室において、新採用職員に対して高齢者虐待防止・身体的拘束適正化研修会を行いました。この研修は、特に介護保険制度の運用において重要とされる研修であり、身体拘束等を『ゼロ』にし、利用者の尊厳を守る意識をより高めるために行っています。例年はグループワークなどを行い、意見交換を活発にして内容を落とし込むようにプログラムを構成していますが、今回は、新型コロナウイルスの影響で、3密を避ける対策を十分に講じたうえで、講義と個人ワークを中心に行いました。当院の介護主任会メンバーが講師を務め、日頃の取り組みと不適切ケア（虐待につながりかねないグレーな対応）撲滅について熱く語りました。

（あうん高知副施設長　小松雅理）

三愛病院
あうん高知

新型コロナには負けないぞ！交流会用にアクリルたわし作り

手洗いをしっかりして作った力作です！

グループホームいろは丸では、併設の老人保健施設あうん高知で毎年5月に開催される地域交流会に向けて、コツコツとアクリルたわしを編みためてきました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、今年は交流行事を縮小することになり、意気消沈…かと思いきや、「元気でおったら、また次があらぁね。コロナには負けんで」と、元気の源を見た思いで、恐れ入ります。色々と大変な日が続きますが、職員の方が元気をいただいている毎日です。

（あうん高知副施設長　小松雅理）

私たちみんなでできる感染症防止の基本

新型コロナウイルスは、接触感染と飛沫感染によりうつるといわれています。まずは「手洗い」と「咳エチケット」。感染症防止の基本はこれにつきます。そして「3密を避けましょう！」

①こまめな手洗い

・指先や指の一本一本、手首まで、まめにしっかり洗いましょう。

②マスクの正しい着用と咳エチケット

・何もせずに咳やくしゃみをしたり、直接手でおさえないようにしましょう。

③3密（密閉・密集・密接）を避けましょう！

・屋外でも、密集・密接には、要注意。
・3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り**「ゼロ密」**を目指しましょう。

日高クリニック

〒781-2153 高岡郡日高村本郷滝ノ前7
☎0889-24-7785㈹
院長 松本 和博（日本小児科学会小児科専門医）

診療科	小児科・内科						整形外科
曜	月	火	水	木	金	土	土
午前	松本	松本	休診	松本	松本	松本	北岡（隔週）
午後	松本	松本	休診	松本	松本	松本	—

コスモス通信

シルバーコスモス『地域みんなの日高クリニック』村展に出品

日高クリニックの通所リハビリテーション「老人デイケア・シルバーコスモス」では、2月8日と9日に日高村保健センターで開催された日高村主催の村展に、『地域みんなの日高クリニック』という作品を出品しました。

作品作りにあたって、まず、利用者さんに赤・黒・青・紫の花紙を小さく丸める作業から行っていただきました。「これを丸めてどうするが?」との質問に、「この小さな作業で大きな作品を作るんですよ。指を動かす運動にもなりますよ」とリハビリを兼ねた作業になることを説明し、根気強く取り組んでいただきました。たくさんの花紙ボールができたので、次は、下書きした模造紙（107cm×120cm）に指定した色の花紙ボールを貼り付ける作業です。うまく貼ったつもりでも、のりの付け方が少なくてポロポロ外れてしまうこともあり、「あら～、せっかく貼ったのに、のいてしまう」と利用者さんのため息が出ることも何度かありましたが、3か月ほどかけてようやく完成しました。額縁に入れて、お披露目した時は「いや～、きれいにできた」「日高クリニックやね～」「すごい」と歓声が上がりました。

作品名：地域みんなの日高クリニック

村展では、会場に入ってすぐの広い壁に、堂々と展示されました。でも残念なことに、利用者さんから「見に行きたいけど、行けん」との声があったため、特別に許可を得てビデオ撮影をさせていただき、利用者さんに見ていただきました。利用者さんから拍手が起き、ここでやっと利用者さんの達成感につながったと思います。

この作品は、現在、日高クリニック2階のシルバーコスモスのホールに大切に展示していますので、皆さん、ぜひ見に来てください。

（看護師　須内洋子）

日高クリニックのホームページ
https://hidakaclinic.jinseikai.kochi.jp/

外来担当医表

令和2（2020）年6月予定

仁生会 細木病院グループ

細木病院

第二次救急医療施設（救急告示病院）

館階	診療科	月 午前	月 午後	火 午前	火 午後	水 午前	水 午後	木 午前	木 午後	金 午前	金 午後	土 午前
本館1階	外科	上地	尾﨑（乳腺・甲状腺）	尾﨑		上地	上地・西村	尾﨑	担当医	上地	担当医	尾﨑
本館1階	血管外科	西村				西村						
本館1階	緩和ケア科 完全予約制			安藤	安藤			安藤	安藤	安藤	安藤	
本館1階	痛み外来（ペインクリニック）			細川滋				細川滋（第1・3・5週）		細川滋		
本館1階	整形外科 1診（午後の診察と土曜日は手術等により変更や休診になる場合あり）	北岡	担当医	山川	北岡	山川	担当医	北岡	高知大池内教授 予約のみ	北岡	北岡 ～15:00	高知大 喜安
本館1階	整形外科 2診	山川	高知大 武政	寺西	高知大 泉	寺西		寺西	担当医	山中		寺西
本館1階	小児整形外科										山川	
本館1・3階	放射線科	耕﨑志	耕﨑志	高知大 南口 9:00～12:00	高知大 新田 13:30～16:30	耕﨑志	耕﨑志	耕﨑志	高知大 吉松	耕﨑志	耕﨑志	
本館2階	総合診療科	深田・上田				深田		上田		丸山	熊谷	
本館2階	一般内科	篠原・猪狩	細木秀・弘瀬・丸山・森下美（リウマチ膠原病）	松田勇・品原	篠原	古賀	高知大菅沼教授・猪狩・髙橋	髙橋・弘瀬・松村	松田・猪狩・古賀	松田	弘瀬・篠原・古賀（交代）	担当医（2名）
本館2階	専門内科 呼吸器内科		小林	小林						小林		
本館2階	専門内科 消化器内科			中内		上田			中内	中内		
本館2階	専門内科 循環器内科	古川・高知大瀬尾教授	山本哲	細木信	細木信・宮地	山本哲	山本哲	古川	細木信・古川	宮地	宮地	
本館2階	専門内科 心臓リハビリテーション科	西本	西本	西本	西本	西本	西本	西本	西本	西本	西本	
本館2階	専門内科 糖尿病・内分泌内科		西岡	丸山・高知大西山教授（甲状腺外来）	熊谷	篠原	丸山	西岡（甲状腺外来）			田口（甲状腺外来）	
本館2階	専門内科 糖尿病センター	熊谷			西岡	西岡						
本館2階	専門内科 腎臓内科				（西岡）					高知大寺田教授		
本館2階	小児科 予約制 1診	堂野	新井	新井	新井	新井	堂野	中岡	新井	堂野	堂野 ～17:30	新井・堂野
本館2階	小児科 予約制 2診	細川・中岡（交代）	堂野	齊藤	堂野	高知大医師	高知大医師 ～17:30	細川	中岡	細川	細川 ～17:30	小児科は土曜日午後も診察あり
本館2階	小児科 予約制 3診		中岡（午前診療の場合）	竹内	竹内 ～15:00	中岡	中岡 予防接種	竹内	竹内 ～15:00	竹内	竹内 ～15:00	新井・堂野 13:00～15:00
本館2階	神経小児科 予約制		細川						細川			細川（午後のみ）13:00～15:00
本館2階	小児こころの外来 完全予約制			中岡	中岡						島崎・中岡	
本館4階	脳疾患センター（脳神経外科）	栗坂		栗坂	（手術）	高知大上羽教授		栗坂	栗坂	栗坂	栗坂	栗坂
本館4階	耳鼻咽喉科	楯（たて）	楯	楯	（手術）	楯	楯	楯	楯	楯		楯
本館4階	皮膚科・形成外科	野田	野田（手術）～15:30			野田				野田		野田（第3週）
本館4階	泌尿器科			蘆田（あしだ）	蘆田			山本志	山本志			高知大医師
本館5階	内視鏡センター	中内・高橋・古賀	中内・高橋	髙橋・上田	中内・上田・髙橋	耕﨑拓・髙橋	中内・古賀	中内・廣瀬・古賀	髙橋・上田	上田・弘瀬・髙橋	中内・上田・古賀	
本館6階	健康管理センター 完全予約制	森下延	松田勇	森下延		森下延	森下延・弘瀬	森下延	森下延・弘瀬	森下延		
本館6階	乳がん	尾﨑		上地				上地			尾﨑	
本館6階	子宮がん			濱脇								
適所	セカンドオピニオン外来 完全予約制		（細木秀）13:00～15:00									（栗坂）
北館1階	こころのセンター 精神科・心療内科 再診	吉岡	德岡	橋田 10:00～ / 岡村 10:00～	德岡	吉岡	岡村	德岡 / 岡村	橋田	担当医（4名）	高知大 長澤	吉岡（第1・3週） / 橋田（第1・3週）
北館1階	こころのセンター 精神科・心療内科 新患	德岡			岡村	岡村		吉岡（もの忘れ外来）	德岡	吉岡		
北館1階	こころのセンター 内科					松田幸			岡村（漢方外来）（第2・4週）14:00～15:30			

★内科初診時は、基本的に専門の内科ではなく、総合診療科または一般内科での診察となります。

〒780-8535
高知市大膳町37
☎822-7211(代)

予約電話
873-3806
ただし、小児科は
820-6780

【健康管理センター】
（健診・人間ドック）
予約電話
822-7264

（　）のドクターは兼務です。

こころのセンター

★初診の方は予約制です。（9:00以降に外来まで、お電話でご予約ください。）

☎802-3366(代)

三愛病院

館階	診療科	月 午前	月 午後	火 午前	火 午後	水 午前	水 午後	木 午前	木 午後	金 午前	金 午後	土 午前
本館1階	内科 1診	中村	小野寺	中村	細木秀（肥満外来）	坂本	中川	中川 / 深田	高知大 古味	中村	高知大 刑部（おさかべ）	坂本
本館1階	内科 2診	上村（うえむら）	品原	高知大 櫪尾	森下美	高知大 小笠原（禁煙外来）	上村（うえむら）～16:30	小野寺	森下美	高知大 水田（禁煙外来）	品原	担当医・岩﨑（交代）
本館1階	内視鏡			小野寺		小野寺						
本館1階	循環器科 予約制											高知大 渡橋（おりはし）教授（第2週）
本館1階	整形外科 月・火・土は予約制	高知大 南場 9:30～12:00		高知大 和田 9:30～12:00		森田		森田		森田		高知大 泉 9:30～12:00
本館1階	小児科	橋詰		高知大 浦木・森下祐（交代）		橋詰		橋詰		橋詰		橋詰
本館1階	耳鼻咽喉科	市川		市川（第4週午後のみ休診）		市川	市川（第2・4・5週）	市川		市川	高知大 長尾	市川・高知大伊藤（交代）
本館1階	皮膚科 予約制											高知県立大 池田教授（隔週）
本館1階	泌尿器科				山本志					山本志		
本館1階	精神科 予約制			高知大 森田（第1・3・5週）～12:00（第2・4週）～10:30								
本館1階	放射線科	岩井		岩井		岩井		岩井		岩井		岩井
本館2階	形成外科（床ずれ・美容） 予約制	三好 9:15～11:30		三好 9:15～11:30		三好 9:15～11:30				三好 9:15～11:30		
東館1階	健診室	担当医		担当医		担当医		担当医		担当医		

★小児科の受付は、月・水・木・金は午後5時30分までです。（火曜日は午後5時で受付終了）

<訪問診療>
土曜日
9:00～14:00
担当医：大河原（おおかわら）

〒781-8136
高知市一宮西町1-7-25
☎845-5291(代)

発行人 細木秀美
発行所 高知市大膳町37 ☎（088）822・7211
印刷 株式会社高知新聞総合印刷